

実測と計算による R. M. R. を比較すると、家事 2 時間を行なった実験では、実測で 0.92 計算で 0.88 となった。

D-13 家事労働のエネルギー代謝に関する研究 (第 6 報)

—調理・洗たく・そうじ・裁縫・その
他の家事のエネルギー代謝率—

茨城大教育 大森 和子

1. 都市サラリーマン家庭の主婦の 1 日の労働量の適正化をはかるためには、エネルギー消費量の算出を行なわなければならない。調理・洗たく・そうじ・裁縫・その他の家事の平均 R. M. R. を求めることが必要と考え、本研究を行なった。

2. 主婦 8 人を被検者とし 1 日の生活時間研究を行なう。測定単位は分単位とするが、動作に注意して記録する。調査結果から、前述の家事作業をとりあげ、要素作業の R. M. R. をあてはめて、作業別の R. M. R. 平均を算出する。次に、この方法の妥当性を立証するために被検者 4 人に洗たくを行なわせ、別の被検者 1 人には家事をつづけて 2 時間行なわせ、ダグラスバッグ法により R. M. R. を実測し、同時に時間研究を行なう。

3. 家事作業の平均は R. M. R. 次表のとおり

被検者	項目	調理	洗たく	そうじ	裁縫	その他
家族数 5人以上	A	1.01	1.47	2.35	0.50	1.89
	B	1.04	1.32	2.68	-	1.60
	C	1.00	1.70	2.38	0.50	1.46
	D	1.06	1.42	2.06(機)	0.50	1.81
家族数 4人以下	E	0.96	1.64	2.16	0.50	1.54
	F	1.09	1.53	2.04(機)	-	1.90
	G	1.07	1.63	2.26	あみもの (0.41)	1.19
	H	1.08	1.38	1.95(機)	-	1.45
平均	1.04	1.52	2.24	0.50	1.61	